

目標達成計画

作成日: 平成25年11月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域運営推進会議を活かした取り組みの中で、情報の共有が不十分で、意見をサービス向上に活かせてない部分がある。	地域運営推進会議の構成員及び家族の方に、情報を発信し意見を聞き、サービスの中に活かしていく。	・会議に欠席された方には議事録を送付し会議の内容を把握していただく。 ・家族の方にも会議の内容を会終了後に文書で送付する。	12ヶ月
2	6	身体拘束に関する勉強会を積極的に行い、拘束しないケアの実践に取り組んでいるが、徹底されない部分がある。	内外部研修を有意義に活用してチームケアで身体拘束をしないケアに努める。	・内部研修に欠席したスタッフは再度研修の場を設け、内容の把握の徹底をする。	12ヶ月
3	26	毎日のモニタリング表を全員(介護・看護)でカンファレンスし、本人や家族の気持ちに添った自発的な暮らしの場になるような計画書を作成しているが記述面で不十分な面がある。	日々の介護記録、介護計画に本人の活動内容を詳しく記述し、記録の充実を計ることから介護支援の向上に努める。	・記録の仕方の勉強会をし充実させる。	12ヶ月
4	35	災害対策面で、地域との協力支援体制が、希薄と思われる。	地域の各団体と交流を持ってしんわ内部の様子を把握していただき、災害時における対応の協力支援体制を充実させる。	各団体(例:婦人会・民生委員等)との交流の場を開催し理解を深めていただく。	24ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。